

イノベーション技術経営プログラム カリキュラム

回	日程	時間	テーマ・内容	講師	
1	4/20 (土)	13:00 14:30	導入・企業価値向上のために ～ 企業価値向上のための技術経営であることを明確化し、技術開発、事業化、産業化の流れを理解する。	広島大学 産学・地域連携センター 教授 三枝 省三 氏	
2		14:40 16:10	技術と社会 ～ 科学と技術の差異、技術と社会の関わりについて考察し、技術に関する認識を明確化。イノベーションと社会との関わりについての基本的な考え方を習得し、その関わりについて考察する。		
3	5/11 (土)	13:00 14:30	企業戦略と技術戦略 ～ イノベーションを推進するためには会社としての戦略が必須。企業戦略とは何かを考察し、企業戦略から技術戦略への展開を示す。		
4		14:40 16:10	イノベーションとは ～ イノベーションとは何かを知る。また、産業活動とイノベーションの関係を知る。		
5	5/25 (土)	13:00 14:30	現場のイノベーション（その1） ～ 会社の社長を特別講師として招聘し、臨場感ある実際の話聞き、イノベーションを肌で感じ、認識を深める。		企業実務家
6		14:40 16:10	イノベーションのマネジメント ～ イノベーションを実践するためのマネジメントとは何かを知る。同時にジレンマ(気が付かない失敗)に陥ることについて、事例を用いて示す。		
7	6/8 (土)	13:00 14:30	マーケティングとイノベーション ～ 科学・技術を専門とする者が関わるマーケティング活動について述べる。顧客とイノベーションを連携して推進するには必須の考え方。		広島大学 産学・地域連携センター 教授 三枝 省三 氏
8		14:40 16:10	イノベーション実践へ(討議主体) ～ 知識を活用し、イノベーションを起こす方策をグループ討議の中から見出す。MITなどで実証済みの双方向講義方式であるケースメソッドを用いる。		
9	6/22 (土)	13:00 14:30	イノベーションとグローバル化 ～ 企業活動が大きくなっており、一国の状況だけでは経済活動やものづくりは語れない。その状況を認識することを目的とする。		広島大学 産学・地域連携センター 教授 三枝 省三 氏
10		14:40 16:10	現場のイノベーション（その2） ～ 今ホットな講師を招聘し、現場で何が起きているか、イノベーションの実態を聞く。		企業実務家
11		16:20 17:50	グローバル化への課題(討議主体) ～ 日本のおかれた環境の中から、グローバル化への課題を、議論を通して明確にする。	広島大学 産学・地域連携センター 教授 三枝 省三 氏	
12	7/13 (土)	13:00 14:30	イノベーションと企業会計(討議主体) ～ 企業における会計の役割をわかりやすく開示する。また、技術経営における会計の位置づけを解きほぐす。	広島大学 産学・地域連携センター 研究員 西山 敦士 氏	
13		14:40 16:10	イノベーションを生む財務戦略(討議主体) ～ 財務諸表としてまとめたときの儲けを確かにする戦略のあり方、外部から見たときの企業価値評価について述べ、技術経営での位置づけを明確にする。企業経営者は、B/S, P/L シートを見て現在の状況を知り、中長期の戦略へとつなげていく		
14	7/27 (土)	13:00 14:30	イノベーションへの研究・開発マネジメント ～ 何を作るかだけでなく、どう作るかは大きなイノベーションの対象。研究開発の企業開発における位置付けと、新製品開発におけるプロセスでのプロジェクトマネジメントの基本的な考え方を知る。なぜプロセス改革が進まないかの考察も行う。	広島大学 産学・地域連携センター 教授 三枝 省三 氏	
15		14:40 16:10	まとめ ～ イノベーション技術経営に関する全体のまとめを行う。また、イノベーションに関する討論を行う。		

※ カリキュラム内容は予定であり、変更することがあります。